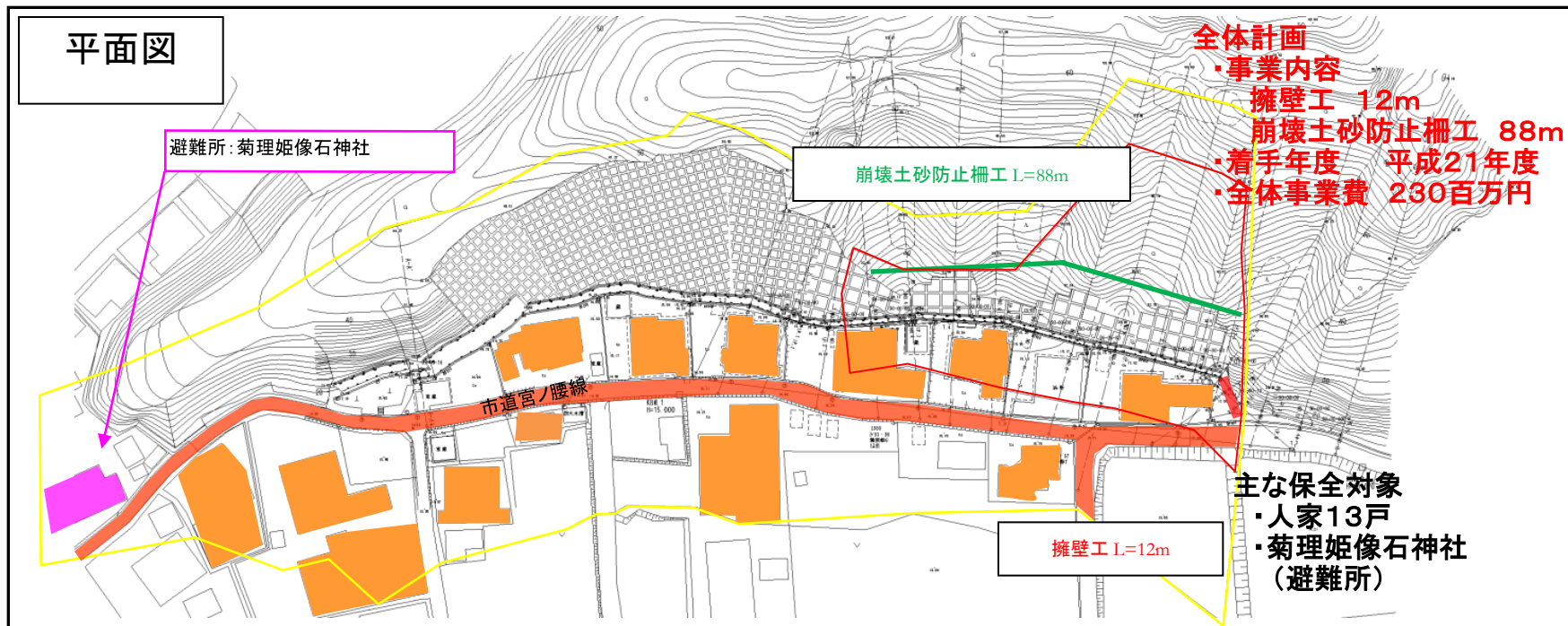


小杉(2)地区 事業概要

平面図

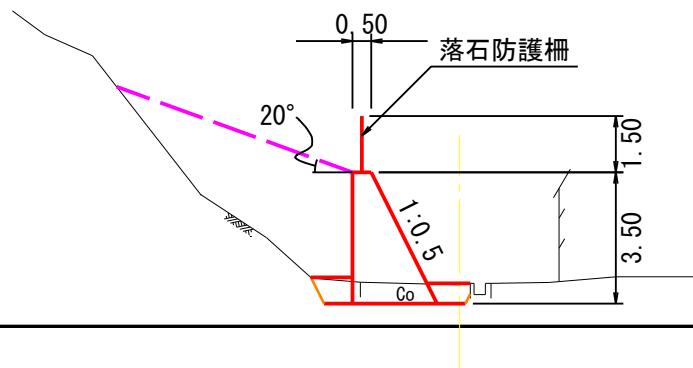


横断図

【 擁壁工区間 】

擁壁工

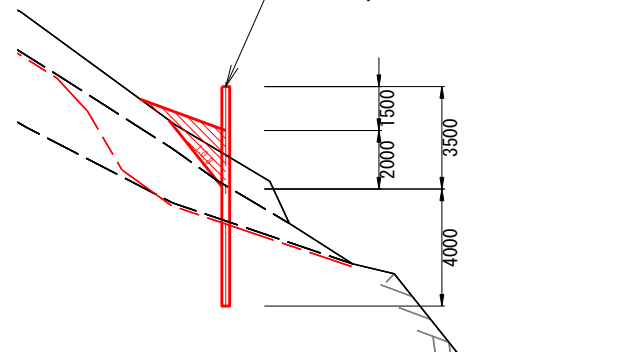
H=5.0m



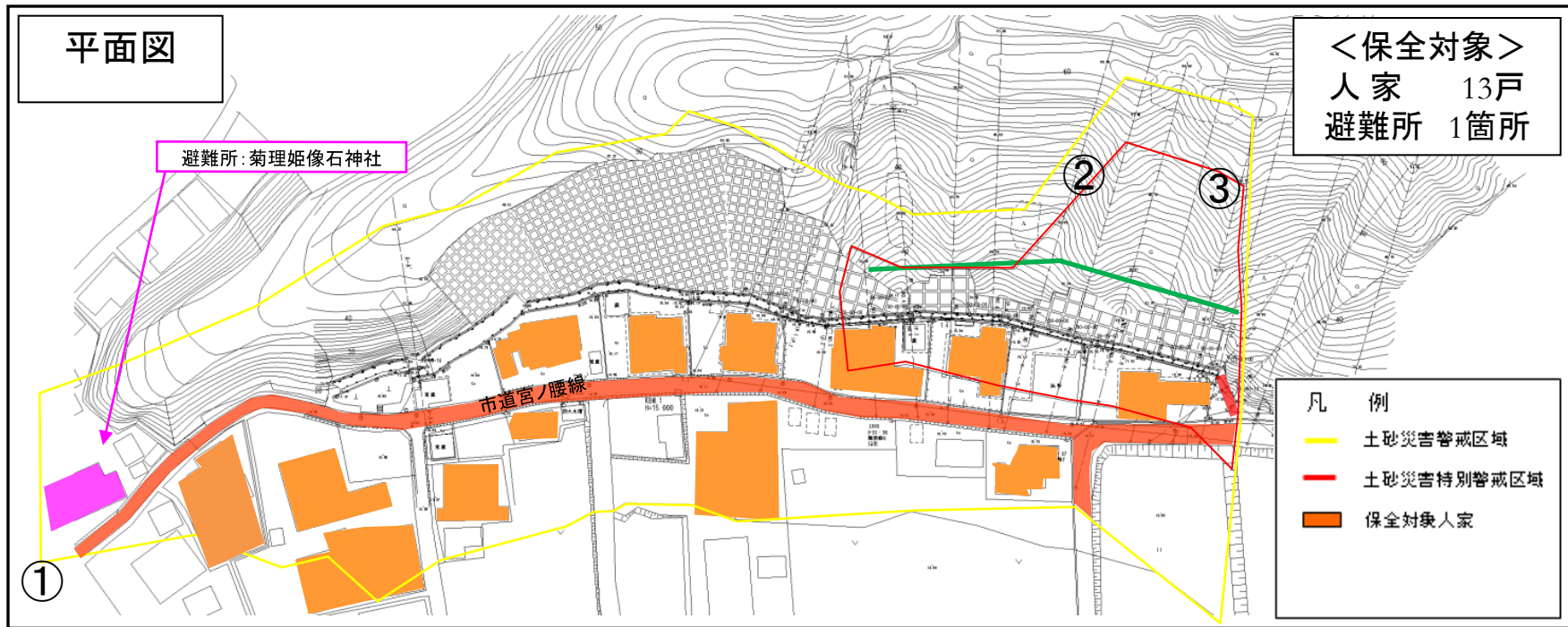
【 崩壊土砂防止柵工区間 】

崩壊土砂防止柵 H=3.5m

支柱 $\phi 267.4\text{mm}$ 、@3.0m



小杉(2)地区 事業の必要性

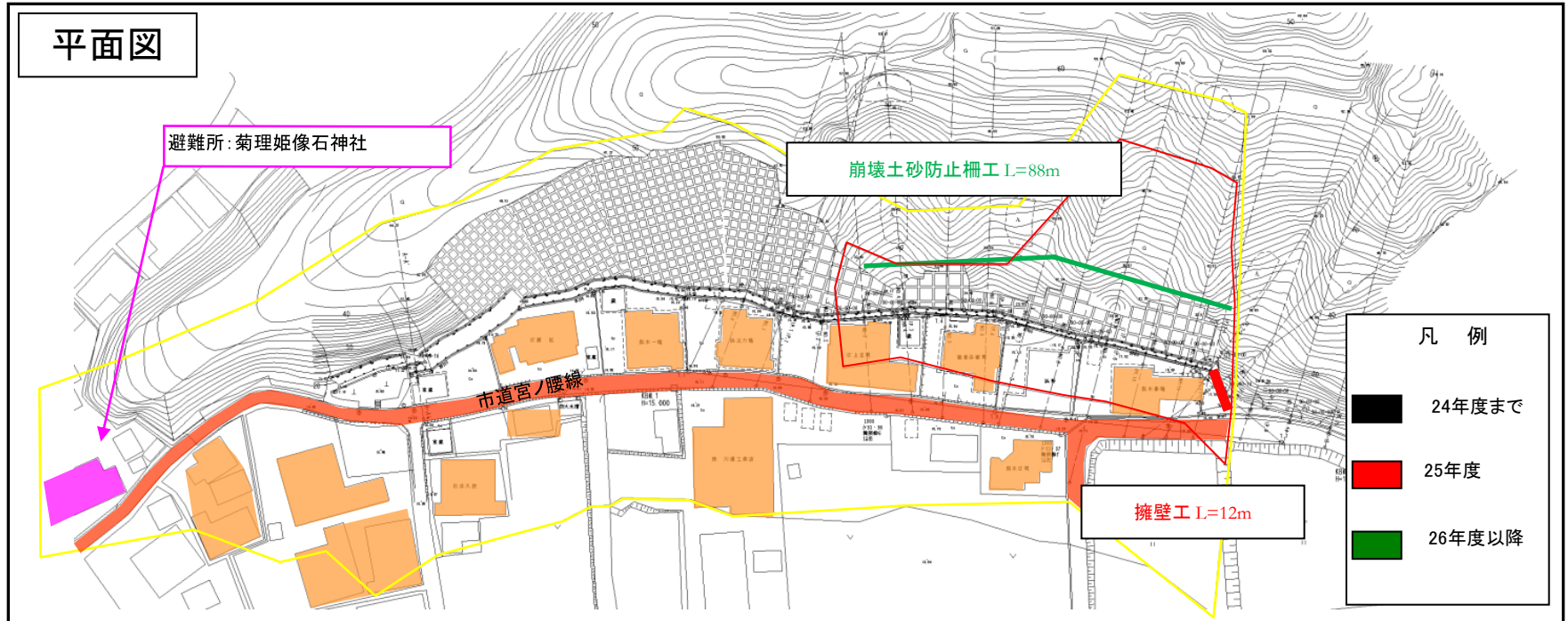


小杉(2)地区 社会経済情勢の変化

指標名	単位	事業着手時 または 前回再評価時	今回評価時	備考
保全対象 人家戸数	戸	14 (H21)	13 (H25)	1戸減少
保全対象 公益施設	箇所	1 (H21)	1 (H25)	変化なし
保全対象 道路(県道)	m	0 (H21)	0 (H25)	変化なし
保全対象 道路(市道)	m	260 (H21)	260 (H25)	変化なし
市町村人口(氷見市)	人	54,276	52,053	減少
費用便益比(B/C)	—	2.85 (H21)	2.25 (H25)	減少

小杉(2)地区 進捗状況

平面図

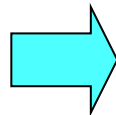
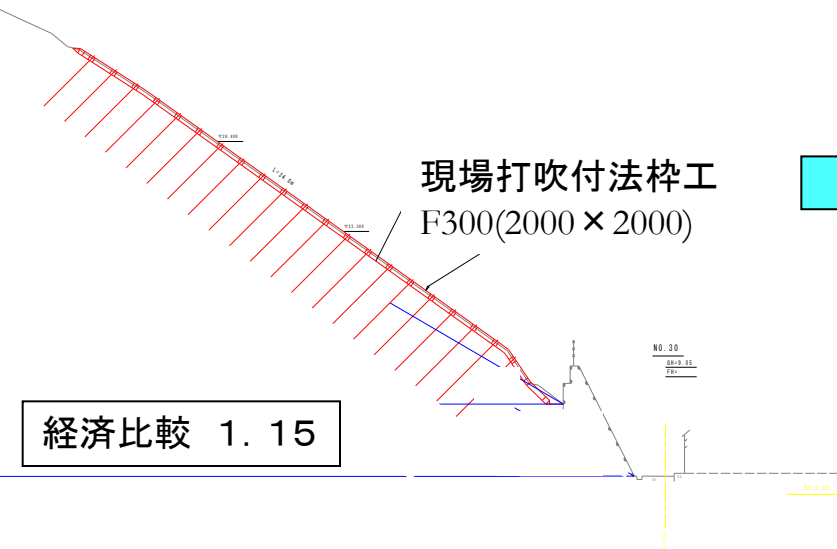


主な工種 (全体事業量)	H24まで H25実施 H26以降 事業区間 L = 100m	H25までの進捗率	
		事業量 ベース	事業費 ベース
擁壁工 (12m)		100.0%	100.0%
崩壊土砂防止柵 (88m)		0.0%	8.7%
全 体		—	15.2%

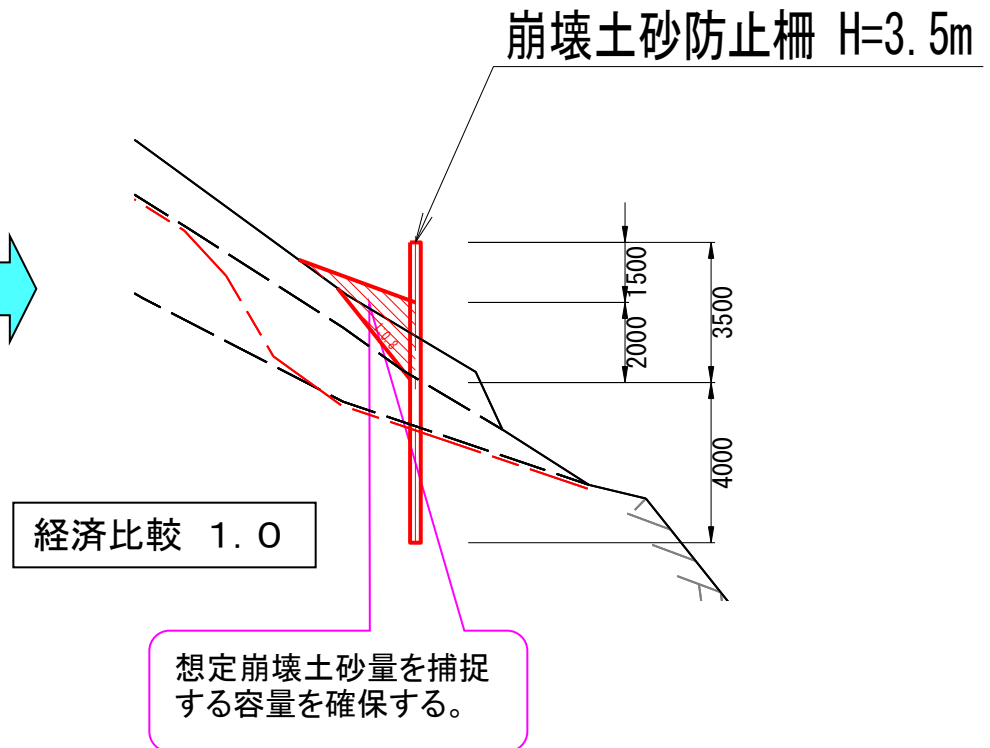
小杉(2)地区

今後のコスト縮減や代替案立案等の可能性

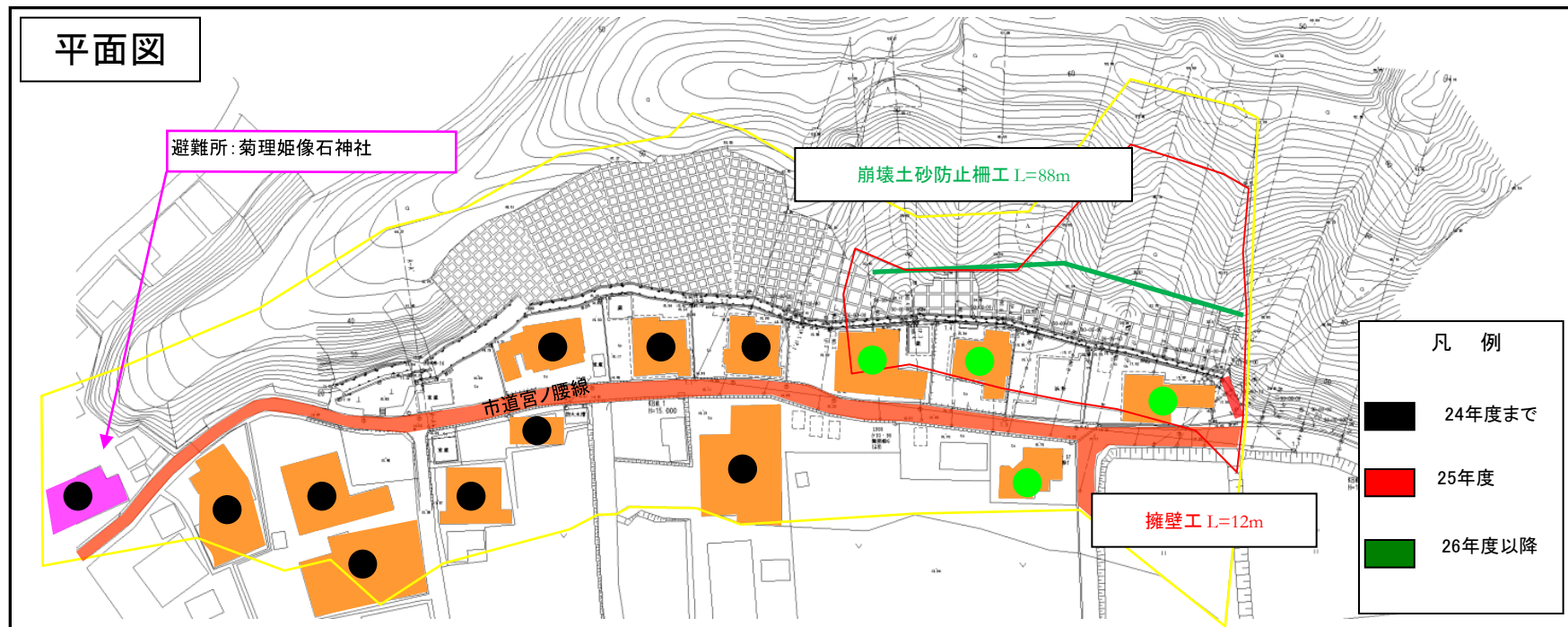
待受け式擁壁工が設置できない区間
(建物等に影響する区間)



崩壊土砂防止柵工を採用



小杉(2)地区 今後の事業の見通し



凡 例

- 既に対策が完了している人家等
- H 2 5 以降に対策が完了する人家等

現計画で事業継続 (完成予定 平成29年度)